

鈴木俊哉

リコーダー奏者



©Guide Grugnola

宮田まゆみ
笙演奏家



文化庁文化交流使の会

東洋の古楽器[笙], 西洋の古楽器[リコーダー]

平成30年8月3日(金) 入場無料

【時間】18時30分から19時30分(18時開場)

【会場】霞が関コモンゲート東館2階 共用ロビー

演奏曲目: 雅楽古典「平調調子」/ 雅楽古典「越天楽」/ ブラッツ「線香花火」/ 細川俊夫「鳥たちへの断章IIIb」/
ペリオ「ジェスティ」/ 川上統「軍鶏」

主催: 文化庁 / 霞が関コモンゲート管理組合 / 新日鉄興和不動産株式会社



奈良，平安時代から雅楽の中で活躍してきた[笙] と，ルネサンス，バロック期の音楽には不可欠の [リコーダー]が出会い，新しい音楽が生まれます。



平成16年度 文化庁文化交流使(海外派遣型)

宮田 まゆみ (笙)

東洋の伝統楽器「笙(しょう)」を国際的に広めた第一人者。古典雅楽はもとより，現代音楽，オーケストラとの共演などにより，「笙」の多彩な可能性を積極的に追求している。国立音楽大学ピアノ科卒業後，雅楽を学ぶ。1979年より国立劇場の雅楽公演に出演。1983年より笙のリサイタルを行って注目を集める。古典雅楽はもとより，武満徹，ジョン・ケージ，ヘルムート・ラッペンマン，細川俊夫など現代作品の初演も数多く，小澤征爾指揮サイトウ・キネン・オーケストラ，シャルル・デュワ指揮NHK交響楽団，アンドレ・プレヴィン指揮ニューヨーク・フィルハーモニック，ウラディーミル・アシュケナーズ指揮チェコ・フィルハーモニー管弦楽団，大野和士指揮ベルギー王立歌劇場管弦楽団，ジョナサン・ノット指揮バンベルク交響楽団，準・メルクル指揮リヨン国立管弦楽団，アレクサンダー・リープライヒ指揮ミュンヘン室内管弦楽団，佐渡裕指揮ベルリン・ドイツ交響楽団，BBC交響楽団，WDRケルン放送交響楽団ほか国内外のトップオーケストラと数多く共演。加えて，ザルツブルク，ウィーン・モデルン，ルツェルン，シュレスヴィヒ・ホルシュタイン，パリの秋，アヴィニヨン，ダルムシュタット，ドナウエッシンゲン，タンゲルウッドをはじめとする各国の音楽祭への参加，ウィーン，パリ，アムステルダム，ミラノ，ニューヨークなどでのリサイタルと幅広く活躍。近年ではケージ『One9(笙独奏のための)』全曲演奏会，古典「調子・入調」全曲演奏会などでも高く評価されている。98年の長野オリンピック開会式で「君が代」演奏の様子は全世界からの注目を集めた。

芸術選奨文部大臣新人賞，エイボン女性年度賞「芸術賞」，中島健蔵賞，横浜文化賞奨励賞，日本伝統文化振興賞，佐治敬三賞，松尾芸能賞優秀賞，芸術選奨文部科学大臣賞をそれぞれ受賞。国立音楽大学客員教授。明治学院非常勤講師。



鈴木 俊哉(リコーダー)

アムステルダム音楽院卒業。リコーダーを花岡和生，W.ファン・ハウヴェに師事。リコーダーの可能性と技術の開拓に取り組む。L.コーリ，B.ファーニホウ，L.フランチェスコニ，原田敬子，細川俊夫，伊藤弘之，野平一郎，S.シャリーノ，湯浅譲二といった作曲家たちと共同作業を行い，彼等の作品を初演する。ウィーンモデルン，チューリッヒ新音楽の日，ガウデアムス，ダルムシュタット，ISCM世界音楽の日々，秋吉台，パリの秋，武生，ロワイヨモン，コンポーザム，ヨーロッパ・アジア国際現代音楽祭，クランクシュブレン，トンヨン，フェスティバル・ア・テンポ，メルボルンR.C.オープニングフェスティバル，ルーマニア国際現代音楽祭，アジア・ゴ音楽祭，サントリーサマーフェスティバル，中国-アジア音楽週間，ニュージーランド・フェスティバル，Etching Festival，Melos-Ethos Festival等の音楽祭にソリストとして参加。ヨーロッパ，アメリカ，アジア各地で現代奏法に関するワークショップやリサイタルを行う。'02年のダルムシュタット夏期講習会講師。東京都交響楽団，セントラル愛知交響楽団等と共演。また，京都府教育委員会の派遣講師「夢大使」として子供たちにもリコーダーを教え，京都府の各小学校だけでなく，国内や台湾の小中学校でも教える。ソロCD「Tosiyu Suzuki Recorder Recital」はドイツの音楽ジャーナル，音楽と美学協会よりMusic & Ästhetik Interpretationsprize 2003を受賞。他に，名古屋市民芸術祭賞，ダルムシュタット奨学生賞，クラーク・ニヒシュタイナー音楽賞，第24回中島健蔵音楽賞，第1回創造する伝統賞，第14回佐治敬三賞を受賞。エリザベト音楽大学特別講師。www.tosiyasuzuki.com/

文化庁文化交流使の会とは

文化庁では，芸術家，文化人等，文化に関わる方々を一定期間「文化交流使」に指名し，世界の人人々の日本文化への理解の深化につながる活動や，外国の文化人とのネットワークの形成・強化につながる活動を展開しています。「文化交流使」経験者が，国内外で培った経験を広く文化発展に役立てるため実演するのが「文化庁文化交流使の会」です。

開催情報

【開催日程】平成30年8月3日(金)

【開催時間】18時30分から19時30分(18時開場)

【開催場所】霞が関コモンゲート東館2階 共用ロビー(東京都千代田区霞が関3-2-2)

【お問合せ先】文化庁 長官官房政策課 文化広報・地域連携室

TEL 03-5253-4111 内線(2810)

※入場無料(事前申込みは不要です)

【5周年特別企画スタンプラリー開催！】

3種類のスタンプを集めて，「文化庁 広報誌ぶんかる」オリジナルキャラクター ぶんちゃんのバッグをゲットしよう！



主催：文化庁／霞が関コモンゲート管理組合／新日鉄興和不動産株式会社

